

実習（操作指示情報）

2009.6.30

マニュアルライティング（2009 年度）

本日の内容

実習

- 仮想の商品仕様書を読解の上、手順を構成する
(カップラーメンの調理法マニュアル)
- グループ単位で作業課題に対処する

グループ分け (着席順)

何をするのか？

仮想の商品仕様書を読解の上、手順を構成する

- ユーザーの目的を意識すること
- 文字情報中心で構成すること
→カップ印字を前提とした形状の制約なし
- 手順分岐の扱いに要注意
- 手順化したマニュアルと構成理由を記載した
検討結果を書面で提出

タイムテーブル

14:55–15:30 話し合い

15:30–15:45 結果記入

15:45–16:05 発表（4グループ） & 結果講評

16:05–16:20 作業課題 & レポート提出

結果講評

本日のポイント

- 仕様をタスクに組み替えられるか
- 適切に分岐処理できるか
- 注意情報を適切に処理できるか

次回の予定

まとめ

- レポート講評
- これまでの振り返り
- マニュアルライティングの関連領域の話題

作業課題

今日の実習の感想

- 「学生番号指定でグループメンバーを割り振る」方式について
- 実習で気付いた、自分の考え（作成レポート）の良かった点、悪かった点
- 上記の理由
- その他感想（あれば）